環境だより

清掃課 ☎57◆4100

留守でもOK、粗大ごみの戸別収集

不便解消、事前のシール購入

現在、粗大ごみの戸別収集は、収集時に手数料を現金でお支払いしていただくため、在宅であることを条件として、希望者に実施しています。

しかし、在宅が条件では、仕事や通院、保育園の送り迎えなどの理由で、家を不在にする方から利用しづらいという意見が多くありました。

こうした市民の皆さんの不便を解消するため、市では戸別収集手数料として代わる**「粗大ごみ戸別収集シール」**を事前に購入し、ごみにはることで支払い済みとする方法を4月から実施します。

戸別収集の申込手順

①事前にシール販売指定取扱所で必要な数のシールを購入する。

②直接、または、電話でクリーンセンターに収集日の予約をする。

③ごみの前面（できるだけ目立つところ）にシールをはって、戸外へごみを出しておく。

この手順で行えば、収集時に家にいる必要はありません。

シール販売指定取扱場所

清掃課（クリーンセンター）
環境課
東、形原、西浦出張所
各公民館

〈ご注意〉

○上下分割式2段ベッドやタンス、ベッドとマットレス、掛け布団と敷布団などはそれぞれ1個で1枚（1枚：800円）のシールが必要です。

○予約した日が雨天でも収集に伺います。布団やカーペット類は雨に濡れないようにしてください。

消防最前線

Journal of Fire Department 119

URL http://www.city.gamagori.aichi.jp/syobo/

〈最終回〉

出動!! ～それぞれの役割～

皆さん、消防車や救急車に何人の消防士が乗っているかご存じですか。消防車は大きいし、現場はたくさんの消防士が必要だから、とにかく詰め込めるだけ乗って出動すると思っていませんか。いえいえ、そういうことはありません。搭乗する人員は基準により決まっています。

基本的に消防車なら5人、救急車なら3人という体制です。内訳は隊長1人、機関員1人、隊員1～3人です。

実際、消防車や救急車は1人の運転手が居れば動きます。しかし、消防活動となると隊長だけでも、隊員ばかりでもどうにもなりません。さらにそれぞれに役割が決まっているのです。「今日は機関員の気分だから運転する」とか、隊長の体調が悪いから「今日は他の隊員に任せた」ということはありません。消防士がそれぞれの役割を把握し、確実にこなすことが出動体制なのです。

また、消防士はそれぞれの役割を確実にこなしながら、他の役割も学んでいきます。隊員は機関員の運転やポンプ操作技術を学び、機関員もまた隊長から現場の指揮要領を学び、やがて隊長として成長します。だからこそ、指揮を統括する隊長は、現場へ向かう消防車内で機関員に道順や水利の指示を出し、各隊員へ放水隊形や救助方法を細かく指示できるのです。

それぞれの役割を担った隊長、機関員、隊員がタッグを組んでひとつになってこそ、初めてその威力を発揮します。それは、どんな高性能の消防車も高機能の救急資器材でもかなわない力なのです。

長い間、ありがとうございました。